

日本学術会議 経営学委員会経営大学院における認証評価の国際通用

性に関する分科会（第24期・第2回）議事録

記録：分科会幹事：林裕子

出席：徳賀 芳弘、西尾 チヅル、鈴木 久敏、仙石 正和

武市 正人、戸谷 圭子、林 裕子、馬越 恵美子、森田 雅也

山本 昭二、吉田 文、高橋 宏幸、前田 早苗、河野 宏和（参考人）

欠席：藤田 誠

1. 日時：2018年4月3日（火）（10時00分～12時00分）

2. 会場：大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 会議室

3. 議題と議事録（敬称略）

(1) 幹事追加 幹事に戸谷圭子委員を追加し、幹事2名体制とすることを決定

(2) 報告「ビジネススクールの認証に向けて」

報告者 慶應義塾大学大学院経営管理研究科委員長、慶應義塾大学ビジネス・スクール校長 河野宏和先生

a. ビジネススクールとは？

- ・経営人材の育成・ビジネスリーダーの育成や経営、ビジネスに関する研究の蓄積と発信
- ・日本のビジネススクールは国家資格のない専門職、海外のビジネススクールの発展とのギャップ、日本は終身雇用的キャリアパスという特異性を持つ
- ・日本では AACSB 3校、EQUIS 1校、EPAS 1校と周回遅れ、産官学の連携が希薄、国際機関での日本の存在感が低下、認証に対する批判と後追い等の傾向が見られる⇒フロントランナーになるための視点とリーダーシップが必要

b. AACSB 認証

- ・認証基準はミッションドリブンでブレークダウン
- ・認証プロセス Eligibility ⇒ Initial Accreditation ⇒ Maintenance Review
- ・認証の FOCUS は Mission Driven Management と AoL (Assurance of Learning)

c. EQUIS 認証

- ・本部はブリュッセル、会員176のうちヨーロッパが半分、日本では慶應義塾大学のみ
- ・認証の FOCUS は Strategic Planning, Internationalization, Research, CSR

d. 国際認証は必要か

- ・文科省基準で十分ではない、アジアで出遅れている、グローバル化社会を先導できるビジネスリーダーの輩出という意味で重要
- ・認証審査から得られるフィードバックは認証費用を賄えるくらい充分である（アドバイス、ビジネス実践

の視点の獲得、中長期的展望を持った DEAN の育成)

・国際会議からえられる Implications は重要

e. 国際認証を考えるための視座

・費用対効果、機会の活用、国際化と日本、平時からの準備

f. 終わりに

・国際認証よりも国際的レベルの研究教育、上記の視座を持って国際認証へ

(3) 質疑応答：時間が超過して活発におこなわれた。主な内容は以下の通り。

Q: 日本の強みとは？

A: 日本のフィールドを見て、ケースメソッドとして教育する。外国人が日本人が気づかないところを指摘することに驚く場合もある

Q: (中国からの留学生向けに日本で)中国語等の外国語による経営学の教育はどうか？

A: 企業からは、はじめは英語で人材を育成し、三年くらいたったら日本語での教育にシフトすべきという提案もあった。せっかく日本で経営を学ぶなら少しは日本語も学んだほうが良い。日本人が中国語を学ぶ場合を例にとれば、中国語は二ハオ等のレベルでいいので、どのような場合にどのように使うか等の深い洞察が有効

Q: すでに高い倍率で定員が集まっているから認証が必要ないのか？

A: リーダーとなる、国際標準を作る等の意識が必要

Q: 国際認証と国の認証の二重構造が負担となる

A: 現在は専門職大学院の場合そのようになっている

Q: 経営学の資格の価値は？

A: 質の高い分析ができるようになり、それをもって上司に対してアピールできる

Q: 国際認証取得の費用は？

A: 1000万円程度、日本語の英文化、審査員の渡航費用、滞在費等

Q: ミッションドリブンであるミッションに財政状況を入れているか？

A: 入れていない。慶應は“Learn to Lead”がミッション

Q: 専門職大学院には実務家教員 3 割のしぼりがある。研究業績が少ないことがマイナス要因

A: 研究成果をケースに組み込み、実践に生かすのが重要。

Q: 新しい科目のカリキュラムへの組み込み、教員の教育をどのようにするか？

A: 新しい科目の必要性は国際会議や、卒業生、関連企業などから情報を入手する。企業人に単発で新規分野の話をしてもらうことはあるが、流行に流されず、研究成果⇒ケースメソッドへの組み込みという方法を守る。他の教員の授業に出て学んだり、指導したりする機会を作っている。教員を HBS に派遣することもある。

Q: MBA をとったあと会社を辞めることはあるか？

A: 個人によるが、人事のマネジメントができていないところはやめるケースもある。

以上